

## 第4回 まちづくりワークショップ《2050年の夢づくり会議》ニュース

### ◆ 次 第 ◆

(開会)

あいさつ

1. オリエンテーション
  - ・ 全体の進め方 等
2. グループワーク
  - ・ 各班で一つにしぼった「明日からできるアクション」の内容確認と具体化
3. 発表

(閉会)

日時:平成 26 年 12 月 19 日(金)

18:30~20:30

場所:四條畷市役所 東別館201会議室



当日の会場の様子

第4回のワークショップには、17人の市民の方々に出席していただきました。

### ワークショップの概要

#### ◆オリエンテーション

○本日のテーマ「市民力で明日からできるアクションを考えよう! ②」の説明を行いました。

#### ◆グループワーク

○5つのテーブルにわかれて、各班で一つにしぼった「明日からできるアクション」の確認を行いました。

○明日からできるアクションについて、「①めざすこと」「②やるべきこと」「③まちづくり資源(ヒト・モノ・コト)」の3つをチェックポイントとして具体化を進めました。

#### ◆発表

○各班から本日の内容を発表してもらいました。

### 次回の進め方

①各班にわかれて、前回のワークショップで具体化した『明日からできるアクション』の内容の仕上げをめざします。

②各班のアクションを参加者みんなの前で発表し、他の班からも意見をもらいます。

#### ◆次回(第5回)の予定

日時:1月 18 日(日)14:00~

場所:四條畷市役所 東別館201会議室

内容:「市民力で明日からできるアクションを考えよう! ③」

発行:2050年の夢づくり会議事務局(四條畷市政策企画部 企画調整課)

〒575-8501 四條畷市中野本町1番1号

電話 072-877-2121 内線:261(平日 8:45~17:15)

0743-71-0330 ※田原方面にお住まいの方

E-mail kikaku@city.shijonawate.lg.jp

各班の現時点でのまとめを紹介します！

班	タイトル	やるべきこと
A	まちをきれいに／ みんなでごみひろ い／公園、緑を大 切にしたい／夢の あることを…／共通 してできること！！	<ul style="list-style-type: none"> <li>○落葉の掃除など公園の清掃は利用者自身で</li> <li>○協働 アドプト</li> <li>○自治会とともにゴミを片付けていく 一人一人が片付けていくようにする</li> <li>○家族単位または近所の皆様方と協力してできる事等に協力している</li> <li>○自治会で、親子で清掃活動に取り組む(全域で)</li> <li>○まずは地域で公園の現状を知る！！そこから行政に言うなど方法は決まるはず</li> <li>○市内全域 クリーンデイ</li> </ul>
B	市民自らが情報発 信していこう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験しよう！</li> <li>○まずは知ってもらう、バルでお店を知る</li> <li>○市民で取材</li> <li>○入りやすさ 情報発信のしやすさをつくる</li> <li>○イベント、マラソン大会</li> <li>○お店の人の思いを聞いてみる</li> <li>○友人をよぼう</li> </ul>
C ①	生き抜く！	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災訓練を楽しく、防犯・防災のイベントを</li> <li>○まちのマップづくり、まちを歩いてみる 避難所まで体験、夜や雨天に歩いてみる</li> <li>○市民の高いレベルの意識づけ、子どもの頃から生きる知恵をつける</li> <li>○市民が動くと行政も動く</li> <li>○情報の収集と情報の発信、情報を求める力を身につける</li> <li>○どんな災害が予測されるか</li> <li>○まずは自分 → 家族 → まわり、自分で自分の身を守る行動をとる</li> <li>○災害への備えは？</li> <li>○色々なことに興味をもつ、“自分の立場においてみる”</li> <li>○生活防災、生きがいになる</li> </ul>
C ②	笑顔で挨拶をし、対 話からつながりを作 って助け合う	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今風のおせっかい</li> <li>○あいさつが基本、あいさつ仲間づくり</li> <li>○得意なことを登録してもらう</li> <li>○市民プロジェクトで参加者募集する(広報で)</li> <li>○ロコミ、誘われて背中を押してもらう方法を考えよう</li> <li>○身近な所でボランティア募集が入る</li> <li>○入口段階で支えることができれば(予防)</li> <li>○困った時手助けしてもらえらるしくみ</li> <li>○ひとり暮らし 高齢者の見守り 地域ぐるみで</li> </ul>
D	やってみよう！ やっ てごらん♪	<ul style="list-style-type: none"> <li>○機会をつくる、人をつくる(育てる)、学校支援要員の養成が必要</li> <li>○具体的な支援ができるようにきっかけを作る <ul style="list-style-type: none"> <li>→子ども達から発明・発見を出してもらえらるるよう企画する</li> <li>→支援できる人が集まり、実現に向けて動き出す</li> </ul> </li> <li>○つなぐ機能が重要!! つなぐ仕組みをつくる</li> <li>○手と手をつなぎ隊 → 子ども見守りに活用されている</li> <li>○色々な地域の教育資源を効果的につなぐ</li> <li>○子どものニーズを把握する、あいさつできる大人を育てる</li> </ul>